

① アントレプレナーシップ教育

アントレプレナーシップ教育の共通プログラム

学生はだれでも参加が可能。

2020年度は、Tongaliで実施する講義 + 共通プログラムに3,000人以上が参加している。



Tongali
イノベーターズチャンネル



地域連携プログラム



中高生アントレ教育



② 起業支援プログラム

大学の研究成果を事業アイデアに展開

GAPファンドやインキュベーションプログラムによって、研究成果の事業化展開を加速させる。
GAPファンドには、2021年度 21プログラムを採択。

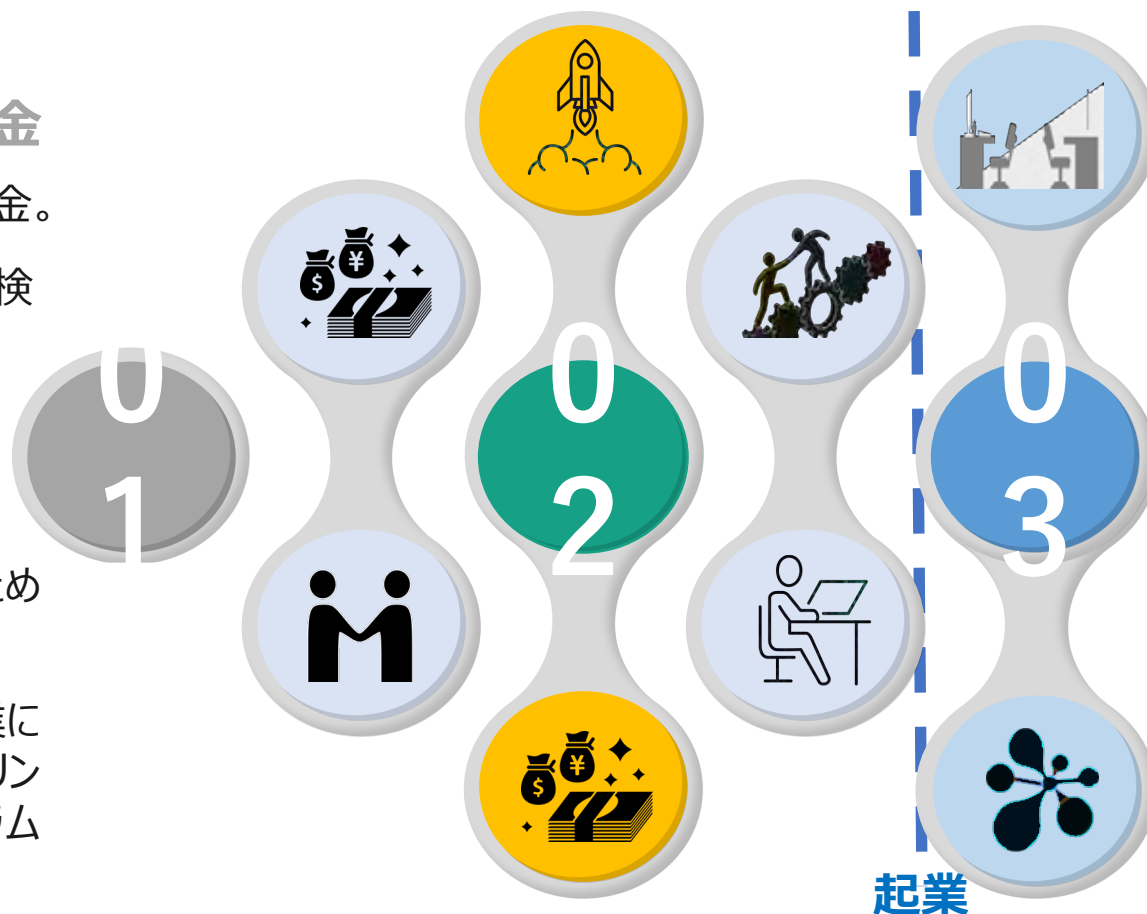
01 スタートアップ準備資金

5大学を対象としたシーズ育成金。
研究成果の事業化の可能性を検討するための補助金。

02 GAP ファンド

Tongaliで実施する事業化のための開発資金。

ビジネスプランの仮説検証、起業に必要な知識獲得と、個別メンタリング等のインキュベーションプログラムも同時に実施する。



03 名古屋大学・ 東海地区広域大学VF

起業した大学発ベンチャーを対象としたベンチャーファンド。

起業したベンチャーには、“**名古屋大学発ベンチャー**”の称号授与のほか、学内インキュベーション施設のオフィス支援、様々なネットワークを駆使した顧客やVCの紹介なども実施している。

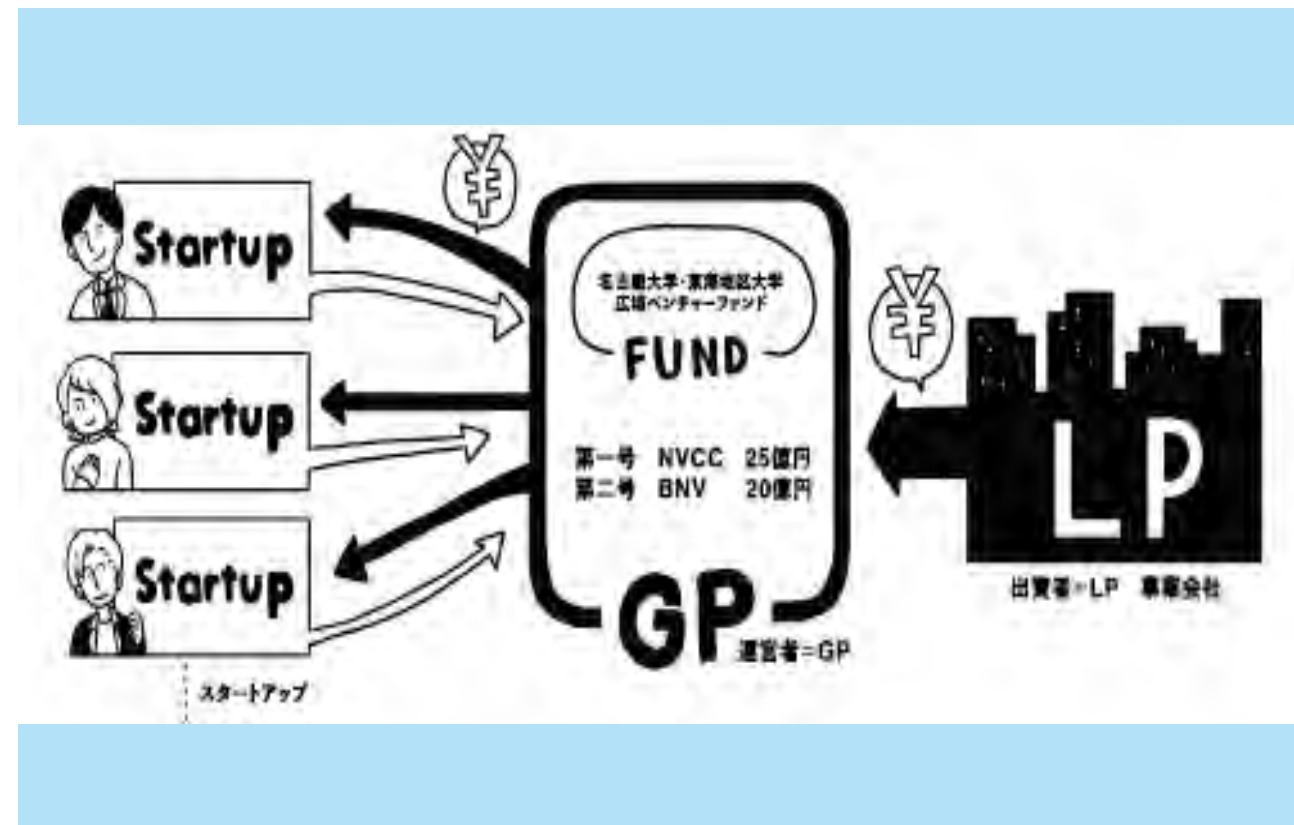
② 名古屋大学・東海地区広域大学ベンチャーファンド



1号ファンド
日本ベンチャーキャピタル（株）
2016年～ 総額 25億円
LPは、地元の金融機関や事業会社を中心に、17社が出資。

2号ファンド
Beyond Next Ventures（株）
2019年～ 総額 20億円

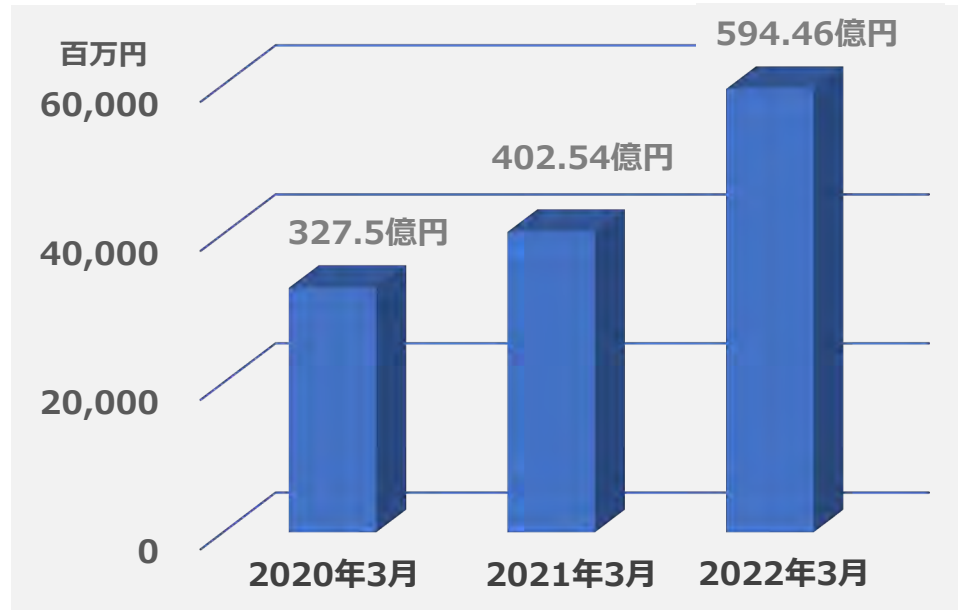




名古屋大学、豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、岐阜大学、三重大大学の5大学発ベンチャーに対するファンド。各大学からの知財の優先開示により、大学発ベンチャーへの投資を呼び込んでいる。GPは大学から独立した形で、出資を行う形で運営を行っている。

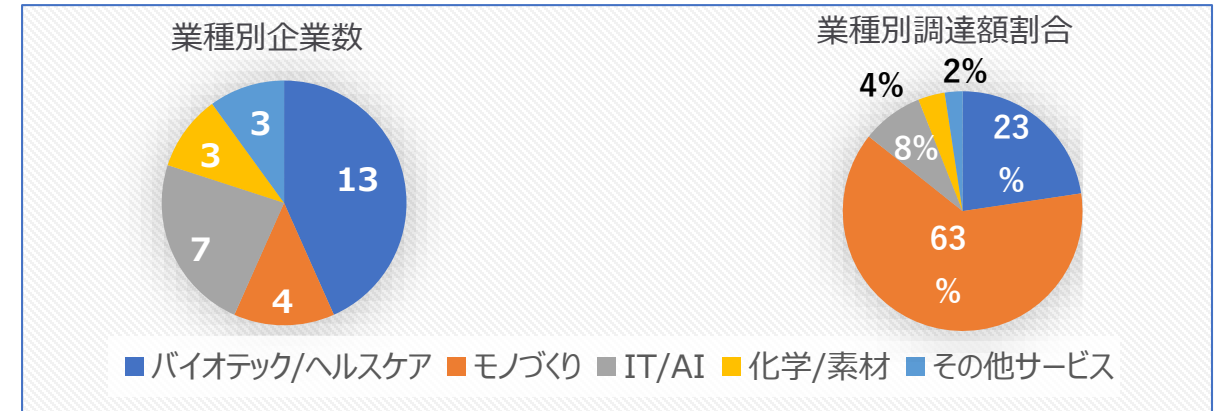
② 名古屋大学発ベンチャーの資金調達状況

① 名大発ベンチャーに対する累積資金調達額の推移

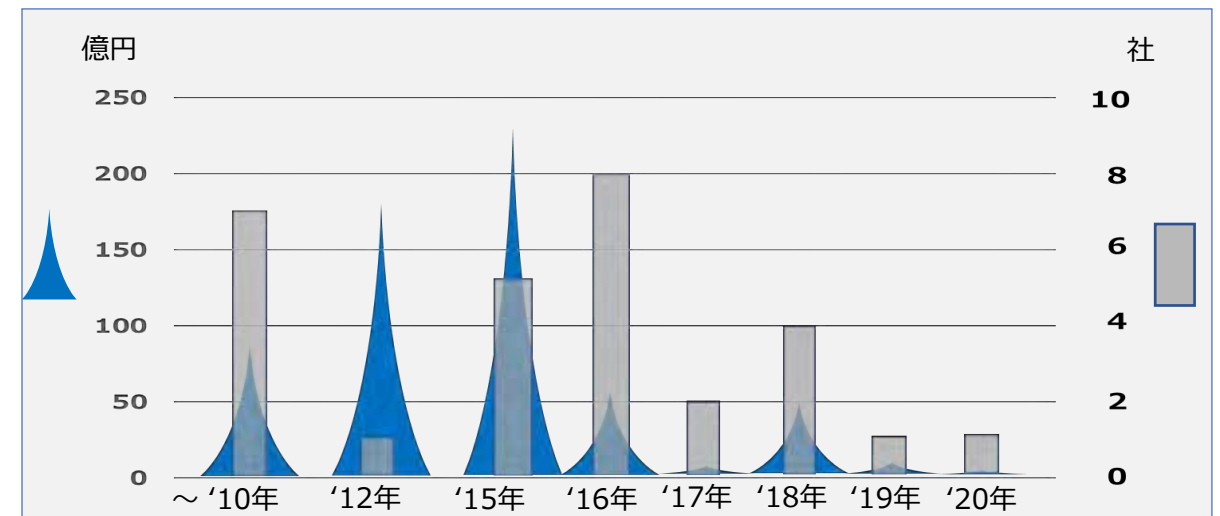


- 資金調達額は、**順調に伸びている** (①)。
- 資金調達を受けた企業は、118社中**30社**。そのうち、**学生Vは7社**あり、調達額は、**25.74 億円**であった。バイオ系の企業が資金調達を多く受けているが、**モノづくりベンチャーが調達額が大きい** (②)。
- 2016年に起業した8社が、**約55億円の調達**している (約5年間) (③)。
- IPOは、4社。M&Aは、6社。

② 資金調達を受けたベンチャー企業



③ 起業後資金調達までの期間



資金調達額については、START UP DB (<https://startup-db.com/>) および、INITIAL (<https://initial.inc/>) で公開されている額を参考に、名古屋大学で独自に調査した数字です。業種は、経済産業省が実施している“大学発ベンチャー実態等調査”で使用されている業種を参考に分類しています。

③ 環境の整備



コミュニティ形成

学生、研究者、社会人、起業家など様々なプレイヤーと、支援者たちが集まる場所を形成していく。

異なるステージの交流だけでなく、仲間探しや技術・ビジネスの融合が生まれる場所を提供する。



拠点ネットワーク

Tongali内の各大学が一体となったネットワークを構築していく。

大学だけでなく、なごのキャンパス、イノベーターズガレージ、FUSEなどの地域のコワーキングスペースとも連携する。



プロトタイプ製作



名古屋大学、名城大学、光産業創成大学院大学に、プロトタイプ作製のための機器を整備することにより、アイデアを形にする環境を整備する。

各大学で利用できる機器を増やし、どこからでもアクセス可能にしていく。

インセプションプログラム

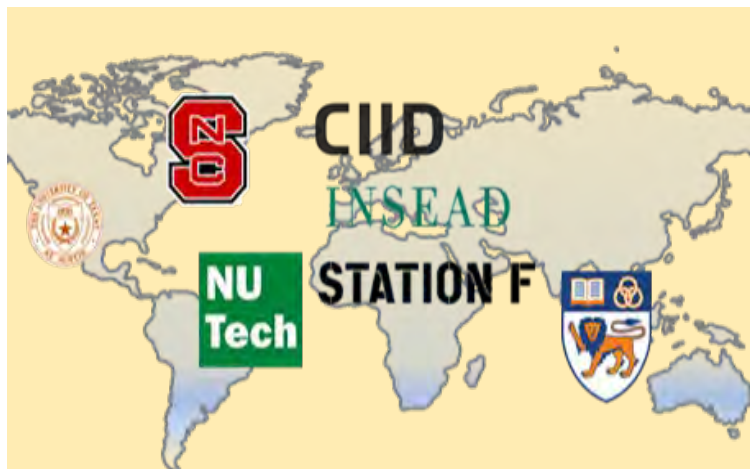


楽しく未来の価値を創っていくためのプログラムと環境をついていく。

立場や分野を超えて、バカバカしいと言われても、真面目に何かにチャレンジする人が集い、想いを現実にしていく場を提供する。

*This slide is using Fort Awesome

スタートアップ・エコシステム拠点への貢献

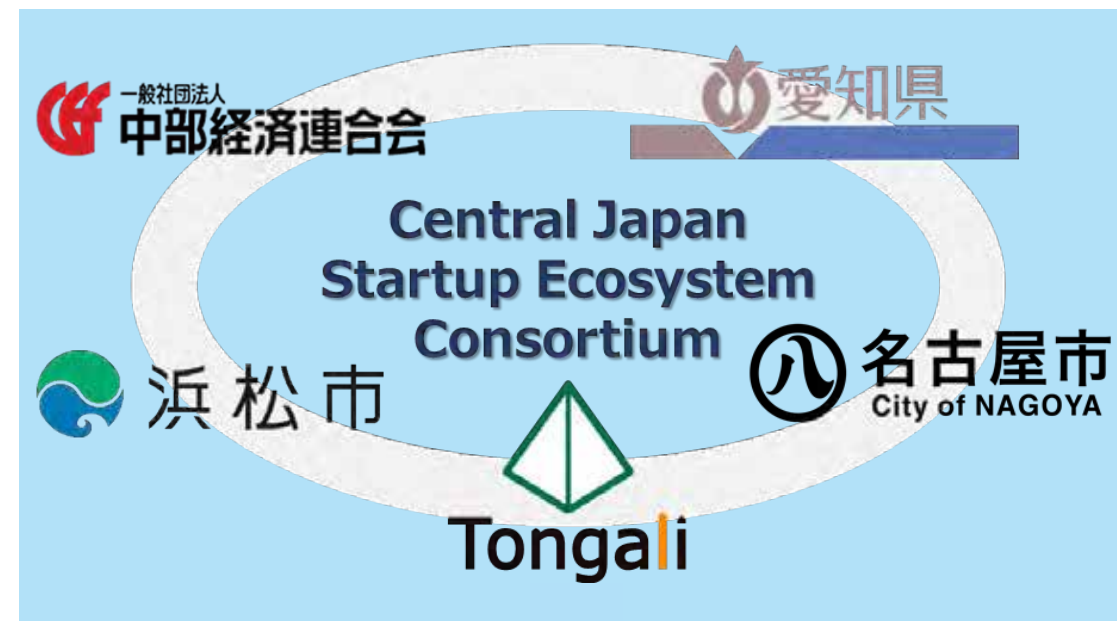


グローバルへの展開

ノースカロライナ州立大学、シンガポール国立大学などと連携した教育、研修、シンポジウムの開催と交流を図っている。

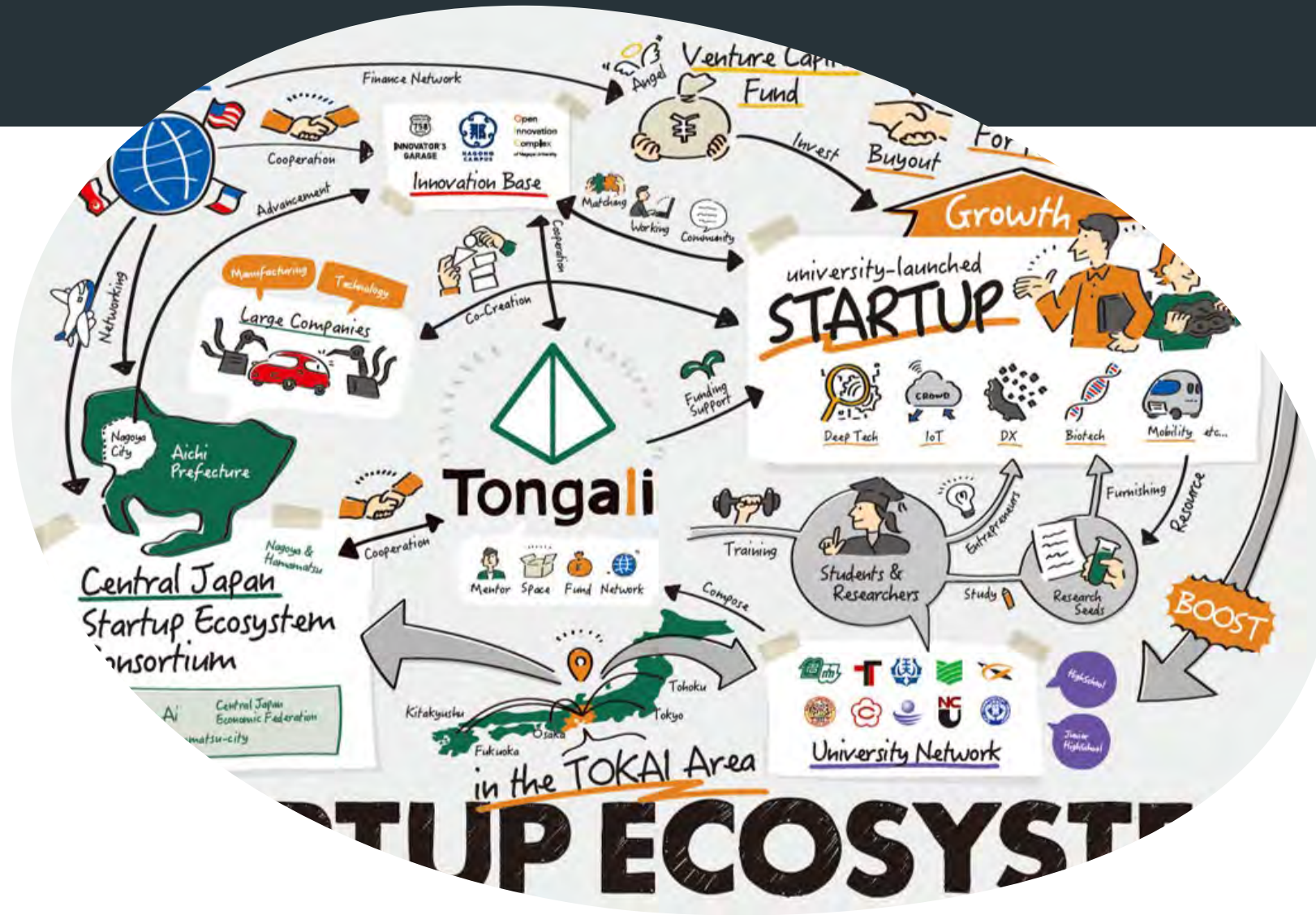
スタートアップの祭典

コンソーシアムを構成メンバーがタッグを組み、スタートアップが主役となり、それを熱く応援する祭典を開催する。



Central Japan Startup Ecosystem Consortium

名古屋市、愛知県、浜松市、中部経済連合会、名古屋大学を含む Tongali が、東海地区から世界の未来の価値を創造するスタートアップを産み、成長し、集う環境を形成します。特に、Tongaliは、人とテクノロジーの輩出に貢献しています。



Tongali からはじまる
Tech Innovation
Smart Society
の実現



Aichi-Nagoya

Aichi-Nagoya
Startup Ecosystem Consortium



**Central Japan
Startup Ecosystem
Consortium**

Hamamatsu

浜松市スタートアップ
戦略推進協議会